

当院で血管内治療を行われた患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	IVR 領域における線量管理のアンケート調査
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	（所属）中央放射線部 （職名）技師長 （氏名）金田直樹
研究の対象となる方	2024 年 1 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日までに当院で血管内治療を行われた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究目的及び利用方法	〔研究目的〕 東海地区における病院の医療関係者へアンケート調査を行うことにより、東海地区の線量管理の現状を把握すること及び、今後の診断参考レベル（DRL）改定への対策につなげることを目的としています。 〔利用方法〕 各領域（頭部・頸部、成人心臓、胸腹部、下肢）における血管内治療時の被ばく線量等を収集・解析を行い、学会等での発表、最終的に論文にまとめます。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：血管内治療センターにおいて実施された、循環器(診断カテーテル検査、経皮的冠動脈形成術)、体幹部(気管支動脈塞栓術、肝動脈塞栓術、胸腹部ステントグラフト内挿術、子宮動脈塞栓術)、頭頸部(診断カテーテル検査、動脈瘤コイル塞栓術、頸動脈ステント留置術、血栓回収術、脳動静脈奇形/脳動静脈瘻)の被ばく線量データ（AK値、面積線量積）等を電子カルテより収集。
提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026 年 12 月 31 日までに郵送、メール送信、窓口での受付、電話等）により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	<p>愛知医科大学病院 中央放射線部 担当者：診療放射線技師 主任 大澤充晴 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 35412） メールアドレス：oosawa.mitsuharu.744@mail.aichi-med-u.ac.jp</p>